

第29回

全国報徳サミット

桜川市大会



写真／旧青木堰木材を使用して造られた山門／暁静山薬王寺

令和6年

11月16日 土

開場 / 9:00 開会 / 9:20

大和ふれあいセンター「シトラス」

主催：桜川市報徳サミット実行委員会

共催：全国報徳研究市町村協議会、桜川市、
桜川市教育委員会

後援：文部科学省、茨城県、茨城県教育委員会

入場
無料



©桜川市

【問い合わせ先】

桜川市報徳サミット実行委員会
〒309-1242

茨城県桜川市羽田989番地1
大和ふれあいセンター「シトラス」

桜川市教育委員会生涯学習課内 (TEL: 0296-20-6300)



開催趣旨

現在我々は、急激な人口減少や少子高齢化の進行、地方・都市間格差、デジタル化、環境問題、大規模な自然災害や感染症などへの対応など、先行きが不透明で将来の予測が困難な社会情勢に翻弄されています。これは決して他人ごとではありません。

VUCA※の時代ともいわれる現代、江戸時代後期多くの疲弊した農民や人々を救った、二宮尊徳翁の「至誠」「勤労」「分度」「推譲」の教えは、令和の時代となっても変わらず、重要なものであります。今を生きる私たちも、二宮尊徳翁の教えに触れることで、多くのことを学び、様々な気づきを得ることができると考えます。

そこで、二宮尊徳ゆかりの市町村が一堂に会し、地域が抱える問題と解決へのアプローチ及び取り組み事例等を共有し、共に考え、これからの時代へ対応したひとづくり・まちづくりに必要な取り組みを報徳仕法から学ぶため、全国報徳サミット桜川市大会をここに開催します。

※ Volatility (変動性)、Uncertainty (不確実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性) の頭文字をとった造語。先行きが不透明で、将来の予測が困難な状況を意味する。

内容

- ・オープニングイベント 加波山囃子保存会
- ・開会行事
- ・報徳学習発表
- ・基調講演 講師／早田 旅人氏
(平塚市博物館 学芸員)
- ・参加市町村パネルディスカッション
- ・大会宣言決議
- ・次回開催地への引継ぎ

参加市町村

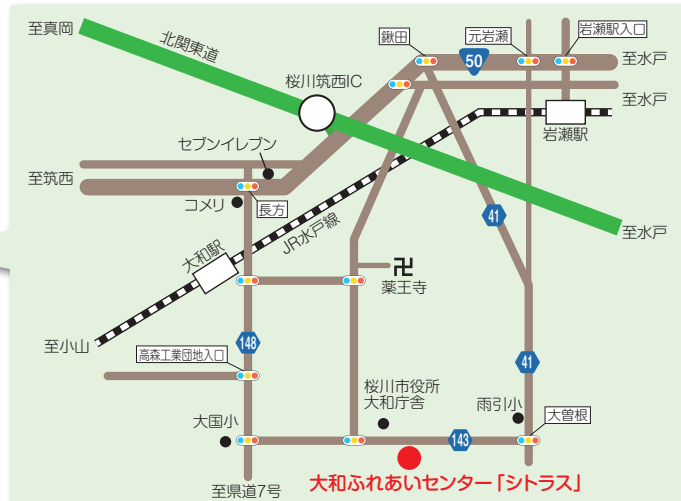
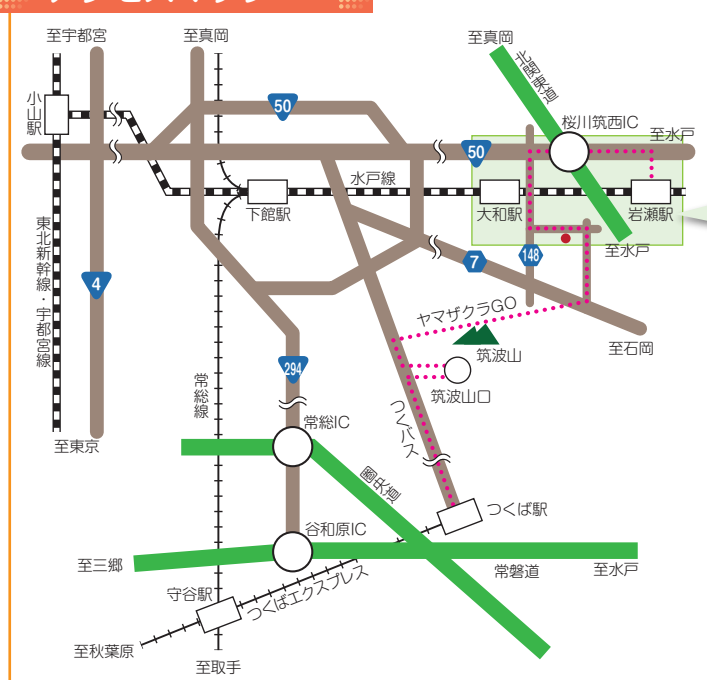
北海道：豊頃町
 福島県：相馬市、南相馬市、大熊町、浪江町、飯舘村
 茨城県：筑西市、桜川市
 栃木県：日光市、真岡市、那須烏山市、茂木町
 神奈川県：小田原市、秦野市
 静岡県：掛川市、御殿場市
 三重県：大台町
 その他開催趣旨に賛同する市町村

特設コーナー

- ・手打ち常陸秋そば、コーヒーの無料提供があります(数量限定)
- ・桜川市の特産品を販売します



アクセスマップ



■電車を利用して

- 東京駅からは、JR東北新幹線等で小山駅にてJR水戸線に乗り換え岩瀬駅下車、タクシーで約11分

■バスを利用して

- つくばセンターからつくば 北部シャトルバスに乗り、筑波山口停留所にて、ヤマザクラGOに乗り換え桜川市役所大和庁舎下車

■車を利用して

- 北関東自動車道桜川筑西IC から10分